
悪口

ポイ宇宙

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

悪口

【著者名】

N Z ハード

N 1 1 8 6 B

【作者名】

ポイ宇宙

【あらすじ】

仲の良い二人が友情を確認し深めようと思ったが

(前書き)

二三作田です

ある、中学校にとても仲の良い和也と俊がいた。

二人は幼稚園からの仲で一度も喧嘩をしたことがなかった。

ある日、和也がテレビを見ていると、テレビの中の司会者が

「昔、こんな話なかつた？」

どんな話ですかとゲストが相槌をうつた。

「ほら悪口を十個言い合えたら本当に仲の良い友達だつて」

「ああ、そんなことありましたね」

と懐かしがるゲストそれを見て和也は、明日、学校で俊とやつてみよつとthought。

そして翌日。和也は俊が登校する時間に合わせていつもより早く家を出た。一刻も早く昨日のテレビでのことをしたかったのだ。和也は教科書の入ったズッシリとした鞄を肩にかけ、いつもと違う道を走り俊を探した。息が切れてもう走るのが限界になりかけたころに親友の後ろ姿を見つけた。

「おっす」

と和也は俊の肩を叩いた。

「おは」

と俊は返事を返した。

「あれ？お前この道だつたけ？」

「いや…お前に言いたいことがあつたから」

「そんなの学校で言えぱいいじやん」

「いや、早く言いたかつたんだ」

そして和也は俊と一緒に登校しながら昨日のテレビでのことを話した。

そして休み時間、和也は俊の前の席に座っていた。

「それじゃあ、俊やろつか」

先攻は和也「優柔不斷」

最初だからかとても軽い悪口だった。そして俊、

「ケチ」

こんな風に進んでいった。そして五回の時に和也が

「チビ」

と俊に対してもつとも言つてはいけない悪口だった、和也もそのことは知っていた。しかし、予想以上に悪口が思いつかなかつたのでついつい口にしてしまつた。急に俊の表情が変わつた。

「薄毛」

これは和也に言つてはいけない悪口だった。ここから空気が変わつた。クラスメイトも空気の変化を感じ、皆一人の方を見た。そこには昨日までの二人はいなかつた。

「チビのクセに口リコン」

和也の攻撃だ。

「性病持ち」

黙々と二人は悪口を周りに聞こえるくらいの声で言い続けた。そして十個目が終わると同時に一人は拳を振り上げ殴りかかるうとした。一人をずっと見ていたクラスメイトが、急いで一人を制した。

「俊！このやうう！」

「離せ、和也を殴らせろ」

その場はなんとかおさめられたが、それ以降和也と俊の仲は最悪になり卒業するまで一度も会話することはなかつた。

周りで見ていたクラスメイトがこう呟いた。

「あれ、結局あいつら、なんのためにやつたんだ？」

「仲の良さを確認し深めるためじやなかつたけ

と一人のクラスメイトが返した。

(後書き)

疲れました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1186b/>

悪口

2010年10月21日21時39分発行